



2022年度

Peach Women's Business School

第2回

登壇者： 株式会社ピーチコーポレーション

代表取締役社長 酒井 真理 氏

講演テーマ： 「アウェアネス」



アンケートは受講者の回答をそのまま転記しております

2022年度PWBS 第2回アンケート集計結果

研修日：2022年6月15日(水)

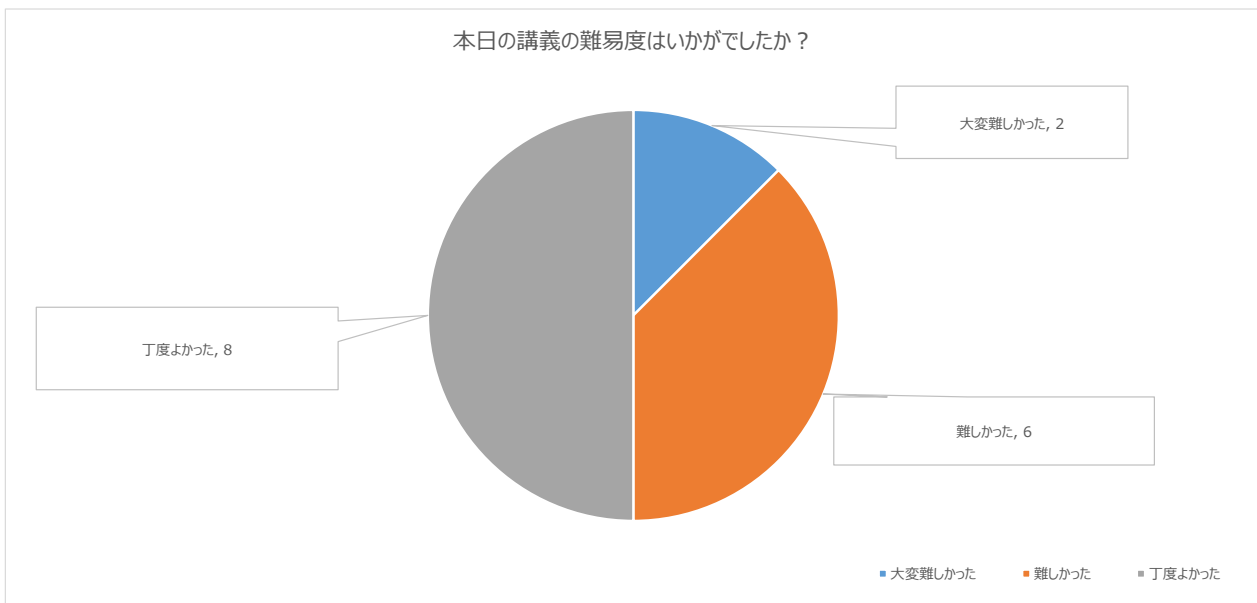
登壇者：ピーチコーポレーション株式会社
代表取締役社長 酒井 真理 氏

講演テーマ：「アウェアネス」

本日の講義の難易度はいかがでしたか。

難しかった
丁度よかった
丁度よかった
丁度よかった
丁度よかった
丁度よかった
丁度よかった
丁度よかった
丁度よかった
難しかった
大変難しかった
大変難しかった
難しかった
難しかった
難しかった
丁度よかった
難しかった

【大変難しかった 難しかった 丁度よかった 易しかった】



酒井真理の講義はいかがでしたか。感想をお聞かせください。

自分が普段からあまり考えることなく仕事や生活をしていることに気づいた講義でした。「主体性」や「価値観を整える」、そのために必要な習慣など酒井先生からは具体的な話も伺いながら、その考え方やあり方について講義いただき、理解ができなかったわけではないのですが、現時点では自分の中うまく落とし込むことができずに、抽象的な言葉を並べたものをいただいたような状態です。きっとこれが価値観を整える習慣の中の「知識」を得た状態だと思っています。まだまだ自分のものとして使える段階にいけないので、酒井先生からいただいたカギとなる言葉を基準に、「今やっている仕事の意味」から考えることから始めようと思います。まずはPWBSに参加している1年間実践し、もう一度今回の講義を振り返った時にもっと理解が深まっているようにしていきたいです。

アウェアネスというテーマの元ディスカッションする中で自分自身について色々な気づきを得る時間となりました。講義の中で私は「自身の主体性を阻害しているものは何か」と考えながらお話を聞いていました。それというのも日々チャンスがあれば「やります！」と声を上げたいと思いつつも、どこかで「自分なんかが前に出てもよいものだろうか」という自信のなさから勇気がでない時があるからです。その勇気が出ない理由についてもややしながら生活していましたが、今回の講義の中で「価値観」というキーワードをいただき、価値観が自分の中で確立されていないからこそ前に進む原動力が失敗する怖さにかけてしまっているのだと気づきました。価値観を確立するには私はまだ未熟だと考えていますが、これからたくさんの経験や人の意見を聞く中で少しずつでも整えていきたいです。また、「なぜ」「なんのために」という問いかけを日常から自分自身に投げかける習慣をつけられるよう意識していきたいです。

今後の自分を形成して上で、何を習慣としていくは重要なことと感じました。また、相互依存は難しい課題と思います。リーダーとしての自分に何が必要かを考えて行動していこうと思います。

講義を聞いて、自分を見つめなおすきっかけになりました。なぜ今の仕事をしているか？主体的に生きているか？講義を聞くまではあまり真剣に考えたことがなかったと痛感しました。特に、主体的に生きていくために「自分の意見を持ち、それを言える」ようになるためには、まず正しい情報を得ることを意識してみようと思います。仕事、家事、育児に精一杯になり、正しい情報を得ることを後回しにしているのを実感しているので、まずはそこから始めてみたいと思いました。酒井さんの熱意のある講義を聞いて、忙しいからとただ何となく一日を過ごしていた今までの自分から、少しずつ意識して主体的に生きるよう変えていきたいと感じました。

自分を成長させる方法を見つけることができた講義でした。今までは知識と経験によって成長するのではないかと漠然と考えていましたが、価値観を整えて主体性を獲得することが成長の第一歩だと分かりました。また困難に直面し、それを乗り越えながら進んできた酒井講師の歩みが、私たちが受講しているPWBSに繋がっていることを強く感じました。一つでも多くの「気づき」を得られるよう、今後の講義にも積極的に参加したいと思います。

「アウェアネス」＝「気づき」を意識し、自らの価値観を整えそれに基づく行動を起こしているか自身を振り返ると、特に問題意識を持つためのインプットと、他者に惑わされない強い意志が不足しているのではと感じました。日々意識的に知識を得、自分自身の軸を構築し、自らの価値観に基づいた意志判断ができるようになりたいと思います。先生の「今の困難は10年後には困難とは感じられない」とのお言葉が印象的でした。日々の「どうしよう」に慣れ自信をもって生きること、より俯瞰的に物事に対処できるよう成長したいと思いました。

主体性を失わないことの大切さ、そのために価値観を養い続けるべきこと、気づきをより多く得るための習慣作りについて学びました。気づきが多いほど成長するという点、とても共感しました。依存から始まるステップアップはハードルが高く、果たして相互依存まで辿り着けるのか？と不安も感じました。また、私自身はわりに楽天的な方ですが、これまで周囲の女性を見てきて、知識や経験、スキルが相応にあって、自分の意見も持っているのに、自信がない、というタイプも多いと感じています。意思決定の場への女性参加を増やすには、本日学んだような女性側の心構えプラス"自信"、更には男性側のアウェアネスも必要だと思います。（経営の立場にあった男性が、（潮流は判っているが）女性が経営に入ったからと何か効果があるとは思わない、との旨おっしゃるのを聞いたことがあります。本音だと思いました。）

働いている時間だけでなく、日々の生活の中でも「気づく」ということは大切だと感じました。環境が変わったり立場が変わった時は、気づくことが多々あるかもしれませんが、日常の中でも「気づく」意識を強めていきたいと思いました。そのためにもいつも同じ人と同じような会話をするのではなく、たくさんの人に会い様々な経験をして、多面的な物事の見かたが出来るように習慣づけたいと思います。仕事の上で「なぜそれをするのか」ということを流しがちですが、今まで意識をしていなかったことを考えて行動していきたいと思いました。

初めてのグループでの話し合いとなりましたが「気づき」について自身が変わる時を指していたの上手話し合うことができず、残念でした。人は常に問題意識を持って過ごし、気づきによって成長できることなんだと知ることができました。皆さんの発表がとても上手でびっくりしたのと自身ができるかと心配になりました。

今まで目の前にある仕事や責任をこなしている事が自分の立場であると感じていましたが、そうではなくもっと大きな目で考えながら回りを見ていく事も大切だと感じました。先生が主体性が必要だと仰っていましたが、その内容について学んでいく中で、自分がしてきた事がちゃんと実践されてきたか否か、一つ一つを改めて考える講義でもありました。酒井先生の起業されたお話を伺い、以前にも感じた事ですが、周りの方が自分に与えてくれる意見を素直に受け入れ、前向きに実践する事が自身の成長につながるかと改めて感じました。

本当に勉強になりました。私は正直人前で考えを纏めて話すということが苦手です。それは酒井先生のお話を聞いて、何かに気づいた際、聴くことはしていますが、その事柄に対し自分で考え、自分の意見をきちんと相手へ伝える練習をしてこなかったからだと感じました。上手に伝えるには時間がかかりますが、この1年間で自分の意見を丁寧に伝えられるようになります。最初の授業でこの講義をして頂き、本当にありがとうございました。何事にも問題意識をもって、自分の気持ち・考えを意識しながら取り組んでいきます。

私も態度第一が最も重要だと思います。
異なる企業、異なる部門の女性にとって、管理職に就くための努力は全く違います。
大手企業の場合、女性社員のやりがい、女性社員を維持する方法を優先する必要があります。そして、会社の実情に応じて、各社の女性管理職を充実させていきます。

今回のアウェアネスについての講義で、最も学びとなった部分は成長の連続性についてでした。
自分の成長段階を考えるとSTEP2そのもので、STEP3に進むにはどういった意識が必要なのか改めて考える機会となりました。担当業務を多く抱えながらプライベートでは育児もあるため、自身のことで精一杯でSTEP3の「私たち」という視点が私にはありませんでした。
現在はリーダーという立場ではありませんが、リーダーの視点を意識して仕事に取り組むことがより自身の成長につながるはずですので、周囲とどのように協力すれば全員にとって業務が最適化するかを意識していきたいと思えます。

- ・今まで女性活躍といった事柄には恥ずかしながら不熱心であった私ですが、講義の中で、「次に続く女性のためにも私達が活動する必要がある」という趣旨のことを先生がおっしゃっていたのが印象的で、今回の「気づき」となりました。
- ・「主体性」が大切であることを学び、現在はできていない「自分の意見を持ち、人に分かるように伝えられる」ように、この1年間の研修を通して目指したいと思えます。

自分に足りないものが見え、意識を変えるきっかけになるような講義でした。今まで淡々と仕事をこなしていることが多く、自分の軸となる価値観や、主体性をもって仕事に取り組むという意識が少し欠けていたと思えます。
志を高く持ち常にアンテナを張って考えること、その考えをまとめる癖付けをする事が大事だと気づきました。
自分の軸となる価値観を持ち整理しておくことで、何か困難なことが起こったときに「できない」ではなく「やってみよう」「できる」というやる気や自信となり成長することに繋がっていくのだと思いました。

先生の講義を聞いている時間だけですべてを消化できたとは言えませんが、改めて自分なりに整理することで、自身を振り返る良い機会となりました。
社会人になって月日が経ち、その期間、自身の立場や状況、ライフスタイルが刻々と変わってきましたが、現在の自分を振り返ると、日々の些細な状況に感情が左右されることが多いと感じています。
今回、講義の中で先生に問いかげられた、「それを何のためにするのか」。それにすぐに答えられない自分がありました。
そこには、主体性、自分の明確な意思や判断が伴っていないのだと気づきました。主体的に生きるためには、自分のありたい姿があつてこそだと思います。その自分のありたい姿が、価値観なのだと思えます。
自身を見つめなおし自分の価値観を再確認する時間をもつこと、先ずはそれを実行してみたいと思えます。どんなことに対しても意識的に取り組む日々の積み重ねが大切だと思いました。